

子どものこころ診療部

診療部の特色

子どものこころ診療部は、国立大学病院として初めて設置された児童精神医学専門の診療部門です。現在、当診療部に倣って複数の大学病院に同様の診療部が設置されています。信州大学はこの分野のパイオニア的存在であり、臨床・研究・教育において、様々な展開を図っています。現在、児童精神科医は県内外ともに不足しており、専門性を得ることで将来、存分に活躍することが可能です。



診療体制

スタッフは児童精神科医、小児科医、臨床心理士、作業療法士、看護師などで構成されています。

外来診療：予約制で丁寧な面接による診断と治療を心がけています。

入院診療：平成17年4月より、4床の入院ベッドが稼働しています。アメニティーを最大限に考慮して取り組んでいます。



子どものこころの診療

子どもたちのこころの問題は、時代を反映してとても複雑になってきています。多動、注意散漫、ひきこもり、拒絶、不安、拒食などを呈する子、周囲と十分にコミュニケーションの取れない子、家庭環境や学校でのいじめ被害などによってトラウマを受けた子など、多くの課題が指摘されています。診療部は、ご家族や学校をはじめとする地域の関係機関と緊密な連携をとりながら、総合的な診療を展開したいと考えています。

当診療部の研修

可能な限り本人の意思に沿う形での研修、人事を行っています。妊娠・出産、育児などの諸事情にも配慮してプログラムを組んでいます。また、他の大学病院、研修病院での研修終了後に当診療部に在籍を希望する医師も多く、積極的に受け入れています。小児科専門医取得後のサブスペシャリティ研修としての専門研修も可能です。

研修内容等に関し、ご希望や不明な点がありましたら、遠慮なくご相談下さい。

専門研修の魅力

わが国では児童青年精神科医の数が不足しており、その数を増やす対策が急務であると言われています。現在、各医学領域で専門医制度の整備が進められています。児童青年精神医学の領域でも、精神科専門医および小児科専門医のサブスペシャリティ領域として「子どものこころの専門医」を整備する準備が進められています。児童精神科医のニーズは計り知れないものがあり、医学会だけでなく、教育や福祉の分野でも専門医の充実は渴望されています。



グループミーティング



ソーシャルスキルトレーニング

当診療部における専門研修の魅力は、精神科における精神科全般の研修も行いながら児童精神科領域の専門的な研修が行えるプログラムになっていることです。当院精神科および県内の協力病院と連携して、精神保健福祉法に基づく精神保健指定医、日本精神神経学会専門医の資格取得のための指導にあたります。

専門研修終了後は、原則として本人の希望が尊重されます。主には、診療部での臨床・研究・後身の指導、大学院進学、県内協力病院勤務、児童福祉関係の行政機関や施設勤務などの選択肢があります。また、全国的に児童精神科医は不足しているため、専門研修後に他県への異動を考えている場合についても十分に配慮します。希望される方は国内外の留学も可能です。

研修カリキュラム

- 基本的には、日本専門医機構認定の精神科専門医を取得するため、3年間の専門医研修プログラムに入っていただきます。本プログラムでは県内すべてのエリアの病院とも連携しており、精神科医としての経験を幅広く深めながら、児童精神科の研修を行うことができます。
 - **子ども中心コース**:最初の2年間は信州大学医学部附属病院で研修を行います。1年目は精神科をメインとし、2年目は子どものこころ診療部をメインとした研修になります。3年目は、児童思春期病棟を有する長野県立病院機構こころの医療センター駒ヶ根での研修となります。
 - **精神科基本コース**:精神科基本コースにて研修を受けることも可能です。1年目に信州大学医学部附属病院精神科・子どものこころ診療部、2年目に総合病院を中心とした連携病院、3年目に精神科単科病院を中心とした連携病院での研修を受けることを基本としています(注:年次ごとの専攻医の数によっては、ローテーションの順序を入れ替えることがあります)。

プログラムコース(案)		1年目	2年目	3年目
子ども中心コース		大学(精神科)	大学(子ども)	駒ヶ根
精神科基本コース (大学、総合病院、単科)	東北信コースA	大学	北信総合 長野赤十字 篠ノ井総合	篠ノ井橋 栗田 鶴賀 千曲荘 小諸高原
	東北信コースB	大学	篠ノ井橋 栗田 鶴賀 千曲荘 小諸高原	北信総合 長野赤十字 篠ノ井総合
	東北信コースC	長野赤十字 小諸高原	大学	篠ノ井橋 栗田 鶴賀 千曲荘
	中南信コースA	大学	諏訪赤十字 飯田病院 諏訪湖畔	駒ヶ根 村井 松南 小倉 城西 南信 倉田
	中南信コースB	大学	駒ヶ根 村井 松南 小倉 城西 南信 倉田	諏訪赤十字 飯田 諏訪湖畔
	中南信コースC	駒ヶ根 諏訪赤十字	大学	倉田 村井 松南 小倉 城西 南信 諏訪湖畔 飯田
大学重点コース (大学院)		大学(精神科)	大学(子ども)	中信地区
連携大学院コース		大学	駒ヶ根	駒ヶ根

大学における専門研修

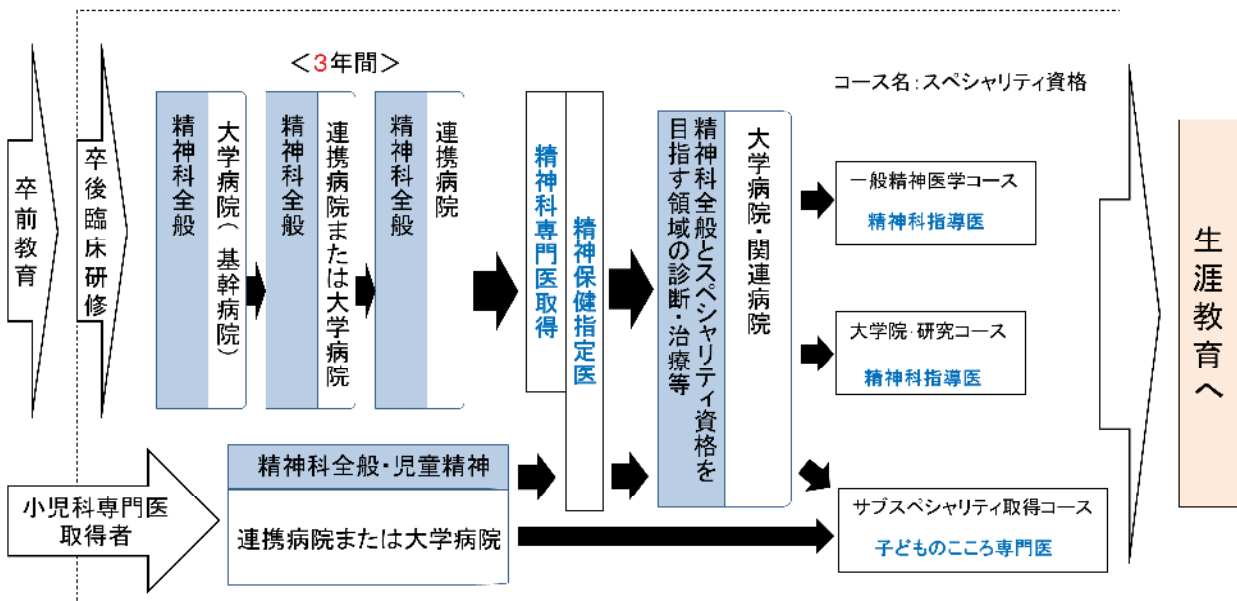
精神科全般の研修を行いながら児童精神科領域の専門的な研修を行うことで、幅広く総合的な研修ができることを目指しています。

子どものこころ診療部 専門研修スケジュール例

	月	火	水	木	金
8:15	病棟申し送り	抄読会	病棟申し送り	関連病院への外勤	病棟申し送り
9:00		病棟カンファレンス	ミーティング		
10:00	外来研修(予診)		外来研修(予診) または 病棟研修		外来研修(予診)
11:00					
12:00					
13:00	ミーティング		外来研修 ペアレントグループ (隔週)		病棟研修 SST (隔週)
14:00	外来研修	回診			
15:00		ナースカンファ			
16:00		診療部カンファ			
17:00	病棟申し送り	研究会	病棟申し送り		病棟申し送り
18:00					
19:00	1,2,4: 診療部抄読会 3: 小児科合同カンファ				

専門研修による医師キャリア形成システム

〈下図は一例です〉



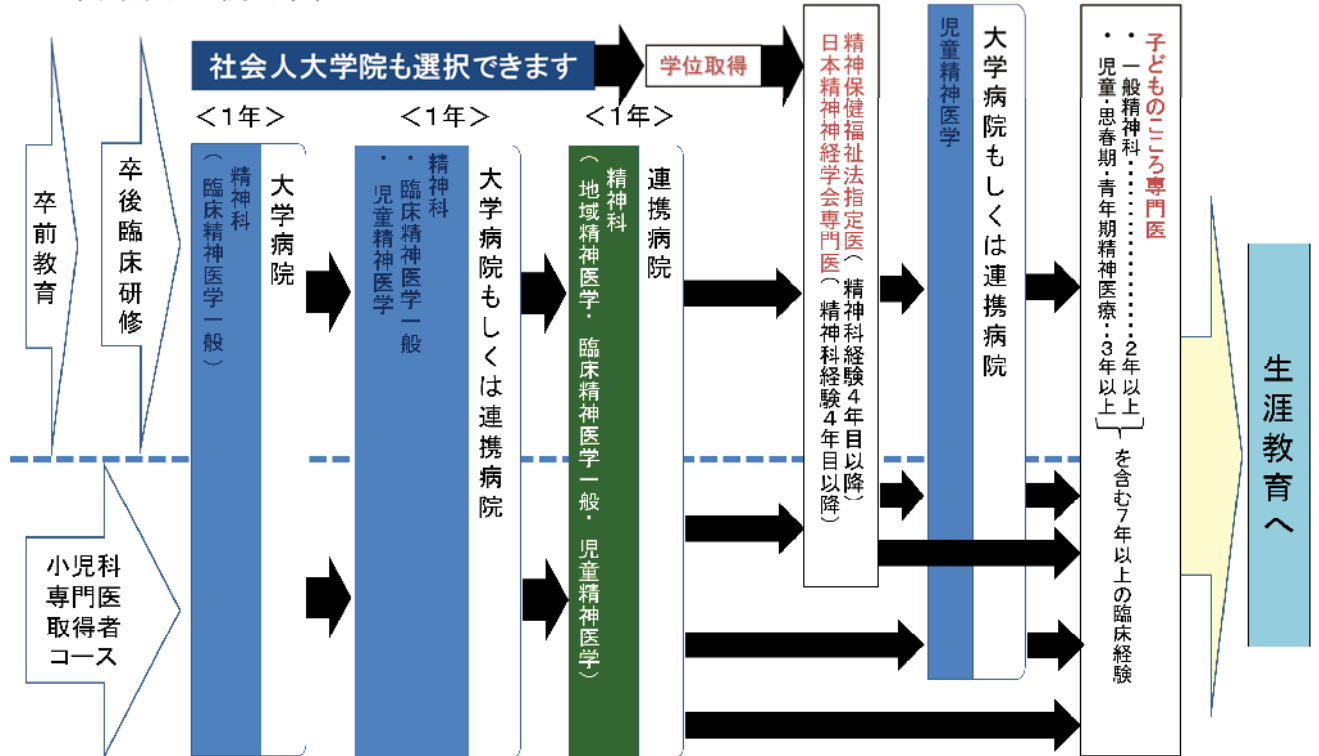
サブスペシャリティ・学位取得の道筋

精神保健指定医：初期研修2年の後、精神科専門研修3年を修了後。

日本精神神経学会認定精神科専門医：初期研修2年の後、精神科専門研修3年を修了後。

子どものこころ専門医：一般精神科2年以上および児童青年精神科3年以上を含む5年以上の臨床経験の後。

〈下図は一例です〉



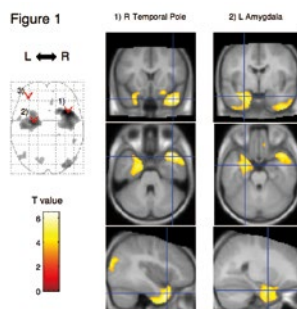
大学院での研究テーマ、臨床研究のテーマなど

最近実施している主な研究です。

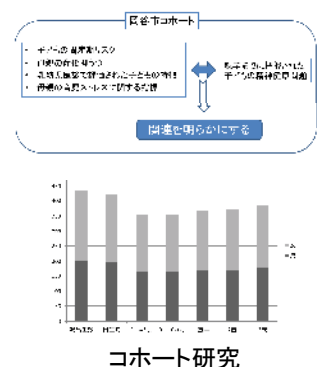
- 発達障害児者とその家族に対する地域特性に応じた継続的な支援の実施と評価のあり方に関する研究
発達障害の支援ニーズおよびわが国の各地で実施されているサービスの実態の全国調査です。
厚生労働科学研究として行われている全国規模の研究で、本田部長が研究代表者を務めています。
- 母子保健情報を活用した子どもの精神健康問題の早期発見と早期支援
長野県の自治体を対象に実施している悉皆的コホート研究です。
乳幼児健診データを用いた疫学的調査により、母子保健における支援ニーズを把握することを目指しています。
- 自閉スペクトラム症におけるサイトカインの役割
自閉スペクトラム症の子どもの睡眠やストレスと唾液中のサイトカインとの関連について調べます。
- 摂食障害の研究
摂食障害の患者さんの性格や発達の特徴を調査します。



精神科と一緒に
研究成果を学会発表
(2014年 マドリッド)



脳画像研究



コホート研究

